



つなごう輝く潤いの明日へ
＝未来へつなぐ霞ヶ浦導水事業＝

編集・発行
国土交通省霞ヶ浦導水工事事務所

あけましておめでとうございます

令和7年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。令和3年8月に創刊号を発行し、今回ではや第22号となりました。

これまでの霞ヶ浦導水だよりを通して、霞ヶ浦導水事業へのご理解が深まりますことを心から願っております。今後も、霞ヶ浦導水事業の進捗状況や関連するイベント情報など、旬な情報をお知らせしてまいります。引き続き、地域の皆様のご理解・ご協力を得ながら事業を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「冬休み！特別見学会」を開催！

霞ヶ浦導水工事事務所では、「霞ヶ浦導水事業」を広く知っていただくために、霞ヶ浦と那珂川をつなぐ石岡トンネル5工区玉里立坑の工事現場を案内する「冬休み！特別見学会」を開催しました。

事前にご応募いただいた午前と午後の併せて65名の皆様に、“今”しか見ることができない、地下約40メートルの工事現場を体感していただきました。

○開催日時：12月21日（土）10:00～11:30 13:30～15:00

○場所：石岡トンネル5工区 玉里立坑



導水事業の説明



トンネルの内部見学



見学終了後には全員で記念撮影！



地下約40mの玉里立坑の底



導水カードの枠を使って記念撮影



～寄せられた感想を少しだけご紹介！～

立坑から下を覗いたらとても深く足がすくみました。トンネルを歩くことができて満足です。

日本の未来を担う小中学生の子供たちにも是非見学する機会を与えてほしいと思います。

事業を支える若手技術者へインタビュー

「那珂樋管（魚類迷入対策）整備工事」（株式会社大貫工務店）

那珂樋管の取水口8門のうち、上流側4門の工事を行う株大貫工務店の若手技術者のお二人にお話を伺いました。



監理技術者
前島さん(27歳)



現場代理人
渡邊さん(23歳)



工事中の那珂樋管の取水口（赤枠が工事箇所）

Q. 工事について教えてください。

A. 取水口内に魚類が迷入しないよう吸い込み防止対策のための施設を整備します。

Q. 現場では特にどのような点に気をつけていますか？

A. 河川際での作業なので、川を汚さないように気を付けること、魚に影響を与えないよう騒音振動をなるべく少なくすることです。

Q. 工事の中で特にどのような点に苦労していますか？

A. 河川に鉄製の板（鋼矢板）を打ち込み仮締切をする際、地盤が固く施工が困難な状況でしたが、矢板打設が可能となる硬質地盤クリア工法（オーガー併用）を採用することで対処する事が出来ました。

Q. 公共工事へ携わることについて、どのようなところにやりがいを感じますか？

A. 地域の活性化につながる大きなプロジェクトに携われること、地図に残る仕事ができることにやりがいを感じます。

Q. 最後にひとこと、意気込みをお願いします。

A. 近隣の皆様のご理解ご協力のもと、安全第一でがんばります！



株大貫工務店の前島さん、渡邊さん、ありがとうございました。

インタビュアー：守内技官(23歳)



黄色：完成 赤色：施工中 緑色：未完成

事業進捗等の情報は、事務所HPからご覧頂けます。
<https://www.ktr.mlit.go.jp/dousui/>

編集後記

霞ヶ浦導水だよりをお読みいただきありがとうございます。今年巳年、十干十二支の42番目にあたる乙巳（きのと・み）です。乙は十干の2番目。困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかにのびる草木を意味しているともいわれます。また巳（蛇）は再生と変化の象徴ともいわれます。当事務所も、困難を乗り越えながら事業を進めるとともに、変化する時代に受け入れられるよう、広報にも注力していきます！



事務所公式X
更新中

導水
カード

導水カード
(ミニパンフ付き)
配布中

配布時間：平日8:30～17:15
配布場所：霞ヶ浦導水工事事務所
※郵送は行っておりません



国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦導水工事事務所
〒300-0812 茨城県土浦市下高津2-1-3 電話029 (822) 3007